

名称 Wi-Fils 推進協議会

目的

現在、インターネットへの接続技術として広く普及している無線 LAN は、パーソナルコンピュータだけではなく、スマートフォンや携帯ゲーム、デジタルカメラ等の多様な機器に実装されており、利用者における利便性を向上させるだけではなく、無線 LAN に関連する市場拡大によって大きな産業分野となっています。

無線 LAN が広範に普及・発展した背景として、IEEE802.11 及び Wi-Fi Alliance による標準策定、相互接続保証体制の確立といった世界的規模の標準化活動によって、世界中のあらゆる場所での利用を可能とする等、ニーズに即した国際標準を策定した事が大きな要因として挙げられます。

無線 LAN では、基本的な標準が策定された後も、伝送速度の高速化、セキュリティ機能の強化、QoS の向上等、ニーズに対応した機能追加を継続的に行うことによって革新的な成長を続けていますが、本年、IEEE802.11 において、新たに高速認証技術を導入することにより、その利便性をノマディックからモバイルへと拡大する標準の策定に着手することとなりました。この新たな標準は、無線 LAN の利用開始時における端末認証手続きの飛躍的な高速化を実現するものであり、当該標準を実装したスマートフォン等の携帯端末のスピーディーなインターネットアクセスを可能とするほか、無線 LAN とデジタルサイネージとの連携やスマートグリッドへの応用等、新たなグローバル市場を創造するものと期待されています。

本技術の標準化については、2010 年 5 月からスタディグループが設置された後、同年 12 月 8 日に IEEE SA ボードにおいて、タスクグループ IEEE802.11ai (Fast Initial Link Setup) 設置が承認されました。これにより、2011 年 1 月会合より、標準策定に向けた具体的な検討が開始されることとなります。

このような、新たな標準化提案や標準化プロセスの初期段階からの活動参加は、参加企業に市場における先行優位性、技術優位性をもたらすとともに、世界的規模で市場が拡大する無線 LAN 分野における大きなプレゼンスを確保する絶好の機会といえます。一方で、フォーラム等における標準化活動では、頻繁に開催される国際会議での継続的な提案等の標準化活動に対する寄与が必要であるとともに、提案者間の連携・協力体勢に基づく積極的・効果的な推進がより重要となっています。

このため、IEEE802.11 や Wi-Fi Alliance に参加する機器ベンダー、通信事業者、サービス提供者、関連デバイスベンダー等の連携体制を構築して、グローバルな市場拡大に繋がる提案とその実装を推進することにより、標準化活動をリードするとともに、迅速な事業展開を可能とするため、ここに Wi-Fils 推進協議会を設置することとし、関係各位のご参加をお願いする次第です。

協議会の主な業務

Wi-Fils 推進協議会は、以下の活動を執り行います。

(1) IEEE802.11ai 及び Wi-Fi Alliance への提案

IEEE802.11ai 及び Wi-Fi Alliance での標準化状況に対して、協議会会員の要望、課題を取り纏めるとともに、これらを盛り込んだ提案活動を行ないます。

(2) 最新動向の報告、勉強会の開催

会員企業に対して、IEEE802.11（年 6 回+電話会議）及び Wi-Fi Alliance(年 3 回+電話会議)の標準化会議の報告を開催します。

(3) 標準化方式導入にかかる技術供与

標準化において検討される新方式の実装方法についての、具体的な実装技術について勉強会を開催し、実装方法などの技術供与を行ないます。

参加資格

無線 LAN に関わる事業、及び研究を行なう企業、研究機関、等で、本会の設立趣旨に賛同される方。

参加費用

当面は、入会金、会費を無料とします。

参加登録

下記サイトで、登録申し込みをお願いします。

<http://www.wi-fils.org>

事務局

本協議会は、会合開催、事務連絡、等の事務局業務を(株)サイバー創研が行ないます。

設立発起人

真野 浩 IEEE 802.11ai チェア
(株)サイバー創研

参加登録はこちらから。 <http://www.wi-fils.org>